

シングルウィンドウによる電子化の推進

旧シングルウィンドウへの対応

- NACCSと港湾EDIの相互接続により、旧シングルウィンドウを実現（平成15年7月）

現行シングルウィンドウの実現

- 港湾管理者、税関、入管等の手続システムについて、関連手続システム全体の電子申請窓口を統一（平成20年10月12日～）

シングルウィンドウへ申請項目追加

- シングルウィンドウへ申請項目を追加し、船舶関係及び港湾施設使用関係手続について電子申請化（平成21年10月30日～）

港湾管理者手続様式の統一化

FAL様式等について統一

- 入出港届・係留施設使用許可申請について様式の統一化・港湾EDI化（電子申請）の対応済（平成17年11月1日）

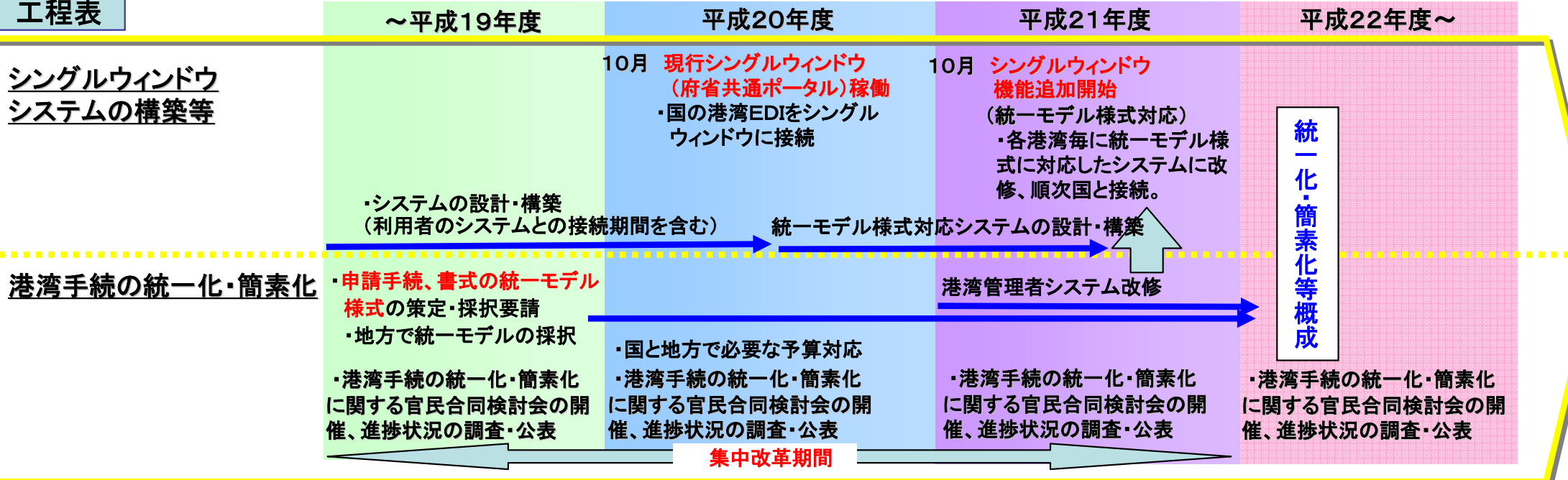
統一モデル様式の策定

- 船舶関係及び港湾施設使用関係手続に係る国による統一モデル様式の策定（平成19年8月7日）

港湾管理者への要請

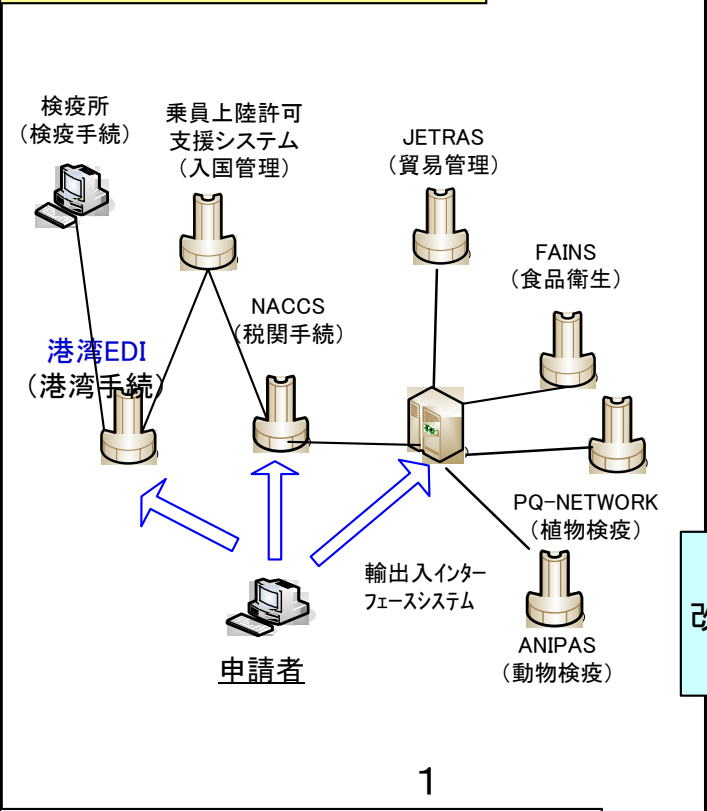
- 統一モデル様式の採択、使用頻度の低い手続きの整理統合を港湾管理者へ要請（平成19年8月7日～）

工程表



シングルウィンドウのシステム変遷について

平成20年10月11日まで

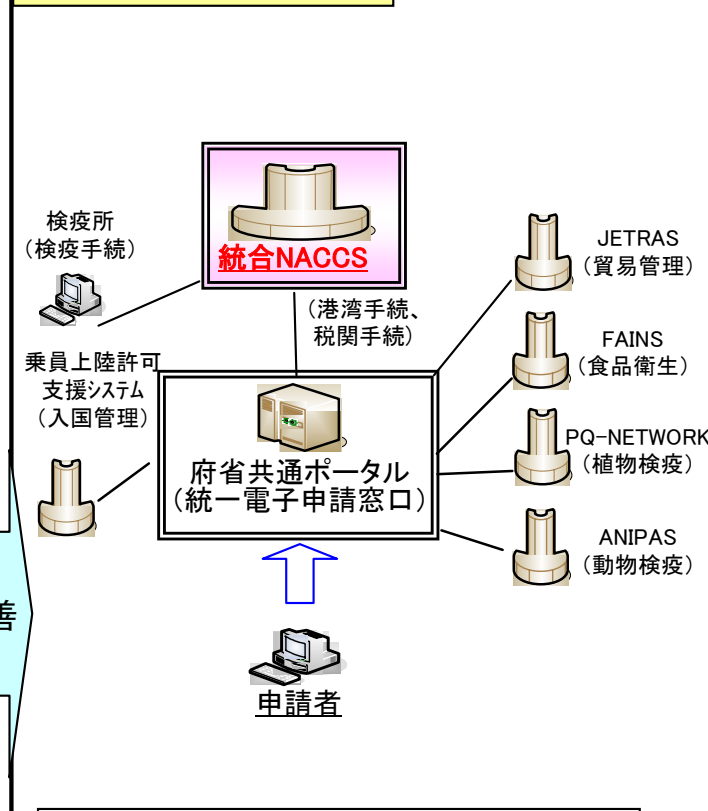


旧シングルウィンドウの課題

- × 申請窓口やヘルプデスクが複数存在
- × 各府省毎に申請者のID・パスワードを設定
- × 各府省毎に入力項目や入力コード等を設定
- …等

独立行政法人通関情報処理センター
(NACCSセンター)
NACCS(税関手続)を運営

平成20年10月12日～



現行シングルウィンドウで実現

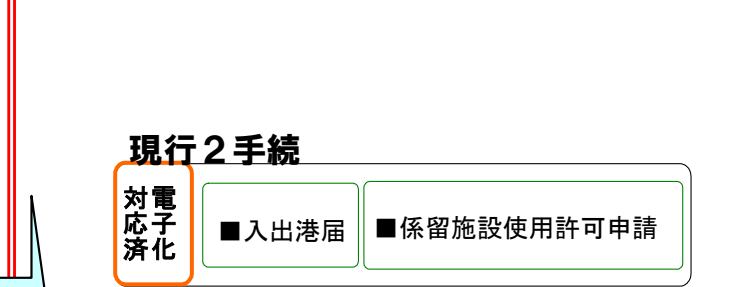
- 申請窓口・ヘルプデスクを一元化
- 申請者のID・パスワードを統一
- 入力項目名や入力コード等の共通化
- …等

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)
輸出入手続、港湾関係手続等のシステムを一元的に運営

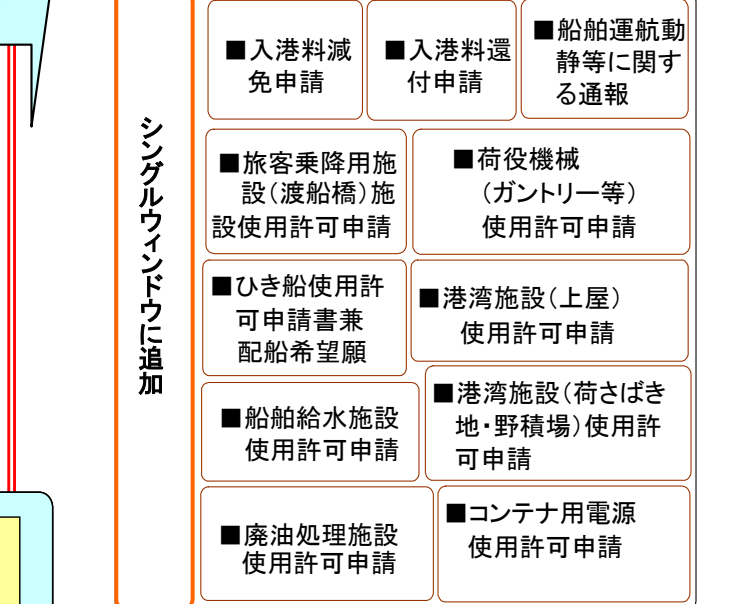
平成21年10月30日～

港湾管理者手続の更なる一元化を推進

■「港湾手続の統一化・簡素化」を推進するため、港湾管理者手続のシングルウィンドウの機能追加等による港湾関係手続の効率化を図る。



11手続を追加



改善

機能追加

民営化

港湾手続の統一化・簡素化の進捗状況及び電子化への取り組み状況

各港湾管理者に対し、港湾手続の統一化・簡素化の進捗状況及び電子化への取り組み状況について調査※を行い、平成21年10月30日時点の状況をとりました。主な調査結果の概要は以下のとおりです。

※)本調査の対象港湾は、143港湾である。(特定重要港湾23港、重要港湾103港、地方港湾17港)

なお、気仙沼港が平成21年1月1日付で不開港となったため、前回144港であった対象港湾が、今回143港となっている。

調査の概要

① 港湾手続の統一化・簡素化の状況

各港湾管理者における検討は概ね終了し、一部手続きを除き、全ての対象港湾において、統一モデル様式が採用されることとなった。

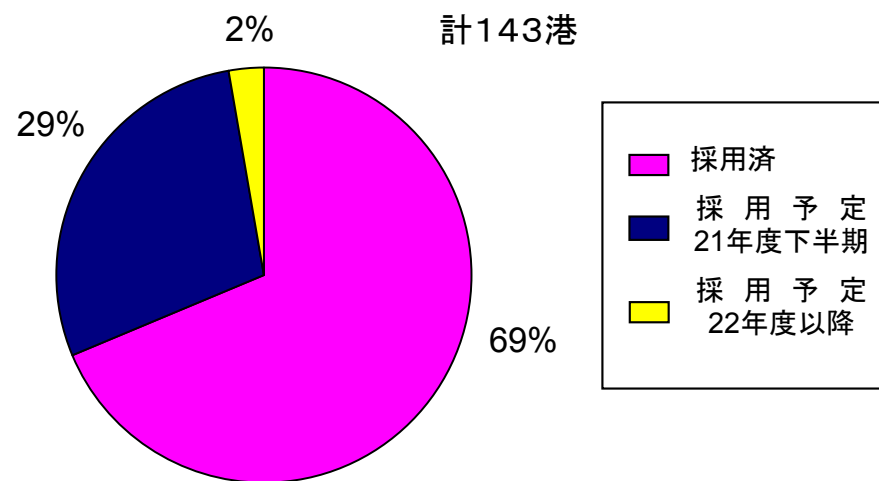
採用予定時期については、例えば様式1(入港前手続)を例にとると、既に採用済(21年10月30日時点)が69%、21年度下半期(21年11月~22年4月まで)が29%、それ以降が2%となっており、時期が未確定の港湾が残るものの、全ての対象港湾で採用される予定となった。

② 追加手続分に関する電子化への取り組み状況

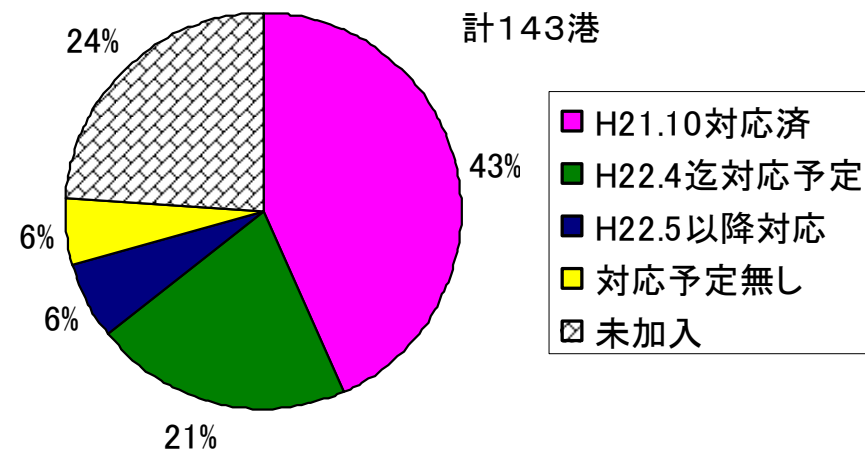
NACCSでの追加手続分に関するサービス提供が平成21年10月30日に開始されるのに合わせ、62港湾^(※)(43%)が運用を開始する予定。更に、平成22年4月末までに新たに30港湾(21%)が運用を開始する予定である。

※運用開始後も一部手続において電子申請が不可の港湾含む。

統一モデル様式採用予定時期様式1(入港前手続)の場合



追加手続分に関する港湾管理者の対応状況



統一モデル様式の港湾別採用状況

平成22年4月末迄に、139港において統一モデル様式を採用予定。

今後も引き続き、各港湾において、統一モデル様式の採用の促進に向けた取り組みを進める。

	H21. 10までに採用済	H22. 4までに採用予定	H22. 5以降採用予定
特定重要港湾	仙台塩釜港・千葉港・横浜港・川崎港・新潟港・伏木富山港 清水港・名古屋港・四日市港・堺泉北港・神戸港・和歌山下津港 姫路港・水島港・広島港・下関港 東京港・室蘭港・大阪港・北九州港 (20港)	徳山下松港 (1港)	苫小牧港・博多港 (2港)
重要港湾	石狩湾新港・函館港・網走港・宮古港・大船渡港・久慈港 秋田港・船川港・能代港・相馬港・小名浜港・釜石港 石巻港・木更津港・横須賀港・両津港・直江津港・小木港 七尾港・金沢港・敦賀港・田子の浦港・御前崎港・衣浦港 三河港・尾鷲港・阪南港・日高港・新宮港・尼崎西宮芦屋港 東播磨港・境港・宇野港・岡山港・福山港・尾道糸崎港 呉港・鳥取港・高松港・新居浜港・今治港・大分港 津久見港・別府港・佐伯港・中津港・細島港・油津港 熊本港・八代港・三角港・宮崎港・鹿児島港・志布志港 川内港・西之表港・名瀬港・那覇港・平良港 小樽港・釧路港・十勝港・徳島小松島港・橘港 坂出港・石垣港 (66港)	留萌港・稚内港・青森港・八戸港・むつ小川原港・酒田港 鹿島港・茨城港・舞鶴港・岩国港・三田尻中関港・宇部港 小野田港・松山港・宇和島港・東予港・三島川之江港 浜田港・西郷港・三隅港・高知港・須崎港・宿毛湾港 荇田港・三池港・唐津港・伊万里港・長崎港・厳原港・郷ノ浦港 福江港・佐世保港・運天港・金武湾港・中城湾港 (35港)	紋別港・根室港 (2港)
地方港湾	柏崎港・内浦港・福井港・新宮港・相生港・竹原港 土生港・詫間港・丸亀港・佐賀関港・水俣港・喜入港 (12港)	宮津港・平生港・萩港・松浦港・松島港 (5港)	

(注1) 緑字は統一モデル様式の一部を平成22年4月までに採用予定としている港湾

(注2) 青字は統一モデル様式の一部を平成22年5月以降に採用予定としている港湾

(注3) 赤字は統一モデル様式の一部を採用未定としている港湾

平成21年10月から追加される港湾管理者手続への港湾別対応状況表

平成22年4月末迄に、92港においてシングルウィンドウから電子申請が可能となる予定。

今後も引き続き、各港湾において、港湾管理者手続の電子申請化の促進に向けた取り組みを進める。

	シングルウィンドウ加入済みの港湾				シングルウィンドウ未加入港湾
	①H21.10～対応	②H22.4迄に対応	③H22.5以降対応予定	④現時点で対応予定無し	
特定重要港湾	仙台塩釜港・横浜港 新潟港・伏木富山港 名古屋港・姫路港・神戸港 堺泉北港・和歌山下津港 広島港・水島港 (11港)	東京港・清水港・大阪港 徳山下松港・北九州港 (5港)	苫小牧港・川崎港・千葉港 下関港・四日市港・博多港 (6港)	室蘭港 (1港)	
重要港湾	小樽港・釧路港・十勝港 留萌港・石狩湾新港・宮古港 大船渡港・久慈港・釜石港 秋田港・船川港・能代港 石巻港・酒田港・相馬港 小名浜港・横須賀港・金沢港 七尾港・直江津港・尾鷲港 舞鶴港・尼崎芦屋西宮港 阪南港・東播磨港・鳥取港 境港・宇野港・尾道糸崎港 福山港・徳島小松島港 高松港・坂出港・東予港 松山港・宇和島港・今治港 新居浜港・伊万里港・長崎港 厳原港・郷ノ浦港・福江港 熊本港・八代港・大分港 宮崎港・油津港・細島港 鹿児島港・志布志港 (51港)	稚内港・青森港・八戸港 敦賀港・田子の浦港 御前崎港・衣浦港・三河港 呉港・岩国港・小野田港 三田尻中関港・宇部港 橋港・三島川之江港 荻田港・三池港・唐津港 佐世保港・那覇港・石垣港 (21港)	木更津港・茨城港・鹿島港 (3港)	函館港・津松阪港・浜田港 三隅港・西郷港・高知港※ 須崎港※ (7港) ※ 高知港及び須崎港については、今年度中に対応方針を決定する予定	根室港・紋別港・網走港 むつ小河原港・両津港 小木港・日高港・岡山港 宿毛湾港・三角港・別府港 中津港・津久見港・佐伯港 川内港・西ノ表港・名瀬港 中城湾港・金武湾港 運天港・平良港 (21港)
地方港湾		福井港・内浦港・松島港 松浦港 (4港)			柏崎港・宮津港・相生港 新宮港・竹原港・土生港 平生港・萩港・詫間港 丸亀港・水俣港・佐賀関港 喜入港 (13港)

赤字:平成21年10月時点で、シングルウィンドウから電子申請できない手続が残る港湾 (このうち、下線については、H22.4末迄に全ての対象手続で電子申請に対応する予定)

青字:平成22年4月末時点で、シングルウィンドウから電子申請できない手続が残る港湾